



## 平成 17 年 5 月期 個別財務諸表の概要

平成 17 年 7 月 11 日

上場会社名 ミタチ産業株式会社

上場取引所

東・名

コード番号 3321

本社所在都道府県

愛知県

(URL <http://www.mitachi.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 橘 至 朗

問合せ先責任者 役職名 取締役管理本部長 氏名 伊 藤 洋 TEL 052-332-2596

決算取締役会開催日 平成 17 年 7 月 11 日

中間配当制度の有無 有

配当支払開始予定日 平成 17 年 8 月 29 日

定時株主総会開催日 平成 17 年 8 月 26 日

単元株制度採用の有無 有 (1 単元 100 株)

1. 平成 17 年 5 月期の業績 (平成 16 年 6 月 1 日 ~ 平成 17 年 5 月 31 日)

(1) 経営成績 (注)記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 17 年 5 月期	26,410	26.4	808	2.5	917	9.9
平成 16 年 5 月期	20,890	10.9	789	0.5	834	7.0

	当 期 純 利 益		1 株 当 た り 当 期 純 利 益		潜在株式調整 後 1 株 当 た り 当 期 純 利 益	株 主 資 本 当 期 純 利 益 率	総 資 本 経 常 利 益 率	売 上 高 経 常 利 益 率
	百万円	%	円	銭	円	銭	%	%
平成 17 年 5 月期	540	15.9	70	61		13.8	8.7	3.5
平成 16 年 5 月期	466	2.8	71	17		14.5	9.0	4.0

(注) 期中平均株式数 平成 17 年 5 月期 7,350,000 株 平成 16 年 5 月期 6,284,426 株  
 会計処理の方法の変更 有  
 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率であります。

(2) 配当状況 (注)記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

	1 株 当 た り 年 間 配 当 金						配 当 金 総 額 ( 年 間 )	配 当 性 向	株 主 資 本 配 当 率
	中 間		期 末						
	円	銭	円	銭	円	銭	百万円	%	%
平成 17 年 5 月期	27	50	12	50	15	00	202	38.9	5.0
平成 16 年 5 月期	25	00			25	00	183	35.1	4.8

(注) 平成 17 年 5 月期期末配当金の内訳 普通配当 12 円 50 銭 記念配当 2 円 50 銭

(3) 財政状態 (注)記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

	総 資 産	株 主 資 本	株 主 資 本 比 率	1 株 当 た り 株 主 資 本
	百万円	百万円	%	円 銭
平成 17 年 5 月期	11,034	4,038	36.6	546 57
平成 16 年 5 月期	10,055	3,811	37.9	515 98

(注) 期末発行済株式数 平成 17 年 5 月期 7,350,000 株 平成 16 年 5 月期 7,350,000 株  
 期末自己株式数 該当事項はありません。

2. 平成 18 年 5 月期の業績予想 (平成 17 年 6 月 1 日 ~ 平成 18 年 5 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 た り 年 間 配 当 金			
					中 間		期 末	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭	円	銭
中 間 期	13,400	360	400	230	12	50		
通 期	27,400	810	900	520	12	50	25	00

(参考) 1 株 当 た り 予 想 当 期 純 利 益 ( 通 期 ) 67 円 82 銭

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予測数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関連する事項については、決算短信(連結)添付資料をご参照ください。

# 1. 財務諸表等

## (1) 貸借対照表

区分	前事業年度 (平成16年5月31日)		当事業年度 (平成17年5月31日)		前期比 増減 (千円)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金 ※1	813,163		921,156		107,992
2. 受取手形	922,286		826,448		△95,838
3. 売掛金 ※3	3,937,414		5,212,331		1,274,917
4. 商品	1,850,573		1,581,280		△269,292
5. 貯蔵品	3,460		2,300		△1,160
6. 前払費用	19,654		28,832		9,177
7. 繰延税金資産	54,387		60,216		5,828
8. 短期貸付金	20,000		20,000		—
9. 1年以内返済予定の 長期貸付金	31,200		31,200		—
10. その他	172,734		67,042		△105,691
貸倒引当金	△945		△546		398
流動資産合計	7,823,930	77.8	8,750,262	79.3	926,331
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物 ※1	486,036		525,258		
減価償却累計額	201,098	284,938	226,033	299,224	14,286
(2) 構築物	2,890		6,302		
減価償却累計額	2,139	751	2,627	3,675	2,923
(3) 車両運搬具	4,663		6,321		
減価償却累計額	3,386	1,277	1,344	4,977	3,700
(4) 工具器具備品	168,484		184,891		
減価償却累計額	114,353	54,130	135,631	49,259	△4,870
(5) 土地 ※1		441,410		441,410	—
(6) 建設仮勘定		700		—	△700
有形固定資産合計		783,207		798,547	15,339
		7.8		7.2	

区分	前事業年度 (平成16年5月31日)		当事業年度 (平成17年5月31日)		前期比 増減 (千円)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
2. 無形固定資産					
(1) 営業権	—		12,268		12,268
(2) 借地権	38,578		38,578		—
(3) ソフトウェア	19,677		21,186		1,509
(4) ソフトウェア仮勘定	57,868		81,615		23,746
(5) その他	2,751		2,751		—
無形固定資産合計	118,875	1.2	156,400	1.4	37,525
3. 投資その他の資産					
(1) 投資有価証券	104,150		72,950		△31,200
(2) 関係会社株式	405,052		405,052		—
(3) 関係会社長期貸付金	82,400		33,000		△49,400
(4) 破産債権、更生債権その他これらに準ずる債権	2,244		—		△2,244
(5) 長期前払費用	5,283		1,302		△3,981
(6) 差入保証金	711,064		796,055		84,991
(7) その他	30,892		20,511		△10,381
貸倒引当金	△11,354		△3		11,351
投資その他の資産合計	1,329,732	13.2	1,328,867	12.1	△864
固定資産合計	2,231,815	22.2	2,283,815	20.7	52,000
資産合計	10,055,745	100.0	11,034,078	100.0	978,332

区分	前事業年度 (平成16年5月31日)		当事業年度 (平成17年5月31日)		前期比 増減 (千円)
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形 ※1	1,219,636		2,017,625		797,989
2. 買掛金 ※1	1,927,616		1,935,201		7,584
3. 短期借入金 ※1、6	1,400,000		1,600,000		200,000
4. 1年以内償還予定の社債	—		500,000		500,000
5. 1年以内返済予定の長期借入金 ※1	594,734		180,824		△413,910
6. 未払金	94,233		65,914		△28,319
7. 未払費用	27,627		22,924		△4,703
8. 未払法人税等	127,702		218,700		90,998
9. 賞与引当金	88,185		96,400		8,215
10. その他	18,602		14,530		△4,072
流動負債合計	5,498,337	54.7	6,652,119	60.3	1,153,782
II 固定負債					
1. 社債	500,000		—		△500,000
2. 長期借入金 ※1	198,700		303,991		105,291
3. 繰延税金負債	8,560		471		△8,089
4. 預り保証金	38,692		38,692		—
固定負債合計	745,953	7.4	343,154	3.1	△402,798
負債合計	6,244,291	62.1	6,995,274	63.4	750,983
(資本の部)					
I 資本金 ※2	521,600	5.2	521,600	4.7	—
II 資本剰余金					
資本準備金	572,400		572,400		—
資本剰余金合計	572,400	5.7	572,400	5.2	—
III 利益剰余金					
1. 利益準備金	12,500		12,500		—
2. 任意積立金					
別途積立金	1,930,000		2,230,000		300,000
3. 当期末処分利益	755,732		701,614		△54,118
利益剰余金合計	2,698,232	26.8	2,944,114	26.7	245,881
IV その他有価証券評価差額金	19,221	0.2	689	0.0	△18,532
資本合計	3,811,454	37.9	4,038,803	36.6	227,348
負債・資本合計	10,055,745	100.0	11,034,078	100.0	978,332

## (2) 損益計算書

区分	前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)		百分比 (%)	当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)		前期比 増減 (千円)	
	金額 (千円)			金額 (千円)			
I 売上高		20,890,988	100.0		26,410,839	100.0	5,519,851
II 売上原価							
1. 商品期首たな卸高	1,078,276			1,850,573			
2. 当期商品仕入高	19,465,893			23,730,983			
合計	20,544,170			25,581,557			
3. 他勘定振替高 ※2	14,354			24,369			
4. 商品期末たな卸高	1,850,573	18,679,242	89.4	1,581,351	23,975,835	90.8	5,296,592
売上総利益		2,211,745	10.6		2,435,004	9.2	223,258
III 販売費及び一般管理費※3							
1. 荷造運賃	94,128			125,918			
2. 役員報酬	123,420			132,360			
3. 給料及び手当	480,011			519,311			
4. 賞与	87,535			94,362			
5. 賞与引当金繰入額	88,185			96,400			
6. 法定福利費	102,705			108,473			
7. 減価償却費	51,278			68,606			
8. 支払手数料	100,289			120,433			
9. その他	294,884	1,422,439	6.8	360,382	1,626,248	6.1	203,809
営業利益		789,306	3.8		808,755	3.1	19,449
IV 営業外収益							
1. 受取利息	11,607			13,698			
2. 受取配当金	510			696			
3. 仕入割引	66,515			63,346			
4. 受取リース料 ※1	381,869			—			
5. 受取家賃	—			53,413			
6. その他	44,108	504,611	2.4	12,440	143,594	0.5	△361,017
V 営業外費用							
1. 支払利息	16,780			15,932			
2. 社債利息	3,900			3,900			
3. ファクタリング料	—			3,593			
4. 貸倒引当金繰入額	800			—			
5. 売上割引	4,733			2,691			
6. 為替差損	—			6,316			
7. 支払リース料	381,974			—			
8. その他	51,215	459,404	2.2	2,672	35,105	0.1	△424,298
経常利益		834,513	4.0		917,244	3.5	82,730

区分	前事業年度 (自 平成15年 6月 1日 至 平成16年 5月 31日)			当事業年度 (自 平成16年 6月 1日 至 平成17年 5月 31日)			前期比 増 減 (千円)
	金額 (千円)		百分比 (%)	金額 (千円)		百分比 (%)	
VI 特別利益							
1. 固定資産売却益 ※ 4	—			442			
2. 貸倒引当金戻入益	11,346			2,967			
3. 保証債務取崩益	308	11,654	0.0	—	3,410	0.0	△8,244
VII 特別損失							
1. 固定資産除却損 ※ 5	72			688			
2. 子会社株式評価損	42,583	42,655	0.2	—	688	0.0	△41,967
税引前当期純利益		803,513	3.8		919,966	3.5	116,453
法人税、住民税及び事業税	360,691			380,711			
過年度法人税、住民税及び事業税	△24,749			—			
法人税等調整額	1,307	337,249	1.6	△1,251	379,460	1.5	42,211
当期純利益		466,263	2.2		540,506	2.0	74,242
前期繰越利益		289,468			252,982		△36,486
中間配当額		—			91,874		91,874
当期末処分利益		755,732			701,614		△54,118

## (3) 利益処分案

区分	前事業年度 (平成16年5月期)		当事業年度 (平成17年5月期)		前期比 増 減 (千円)
	金額 (千円)		金額 (千円)		
I 当期末処分利益		755,732		701,614	△54,118
II 利益処分額					
1. 配当金	183,750		110,250		
2. 役員賞与金	19,000		21,500		
(うち監査役賞与金)	(1,600)		(1,600)		
3. 任意積立金					
別途積立金	300,000	502,750	300,000	431,750	△71,000
III 次期繰越利益		252,982		269,864	16,881

## 重要な会計方針

項目	前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)	当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
1. 有価証券の評価基準および評価方法	(1) 子会社株式 移動平均法による原価法を採用しております。 (2) その他有価証券 時価のあるもの 決算日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）を採用しております。 時価のないもの 移動平均法による原価法を採用しております。	(1) 子会社株式 同左 (2) その他有価証券 時価のあるもの 同左  時価のないもの 同左
2. デリバティブ等の評価基準および評価方法	—————	(1) デリバティブ 時価法
3. たな卸資産の評価基準および評価方法	(1) 商品 移動平均法による原価法を採用しております。 (2) 貯蔵品 最終仕入原価法による原価法を採用しております。	(1) 商品 同左 (2) 貯蔵品 同左
4. 固定資産の減価償却の方法	(1) 有形固定資産 定率法を採用しております。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）は定額法を採用しております。 なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。 建物 3～50年 (2) 無形固定資産 定額法を採用しております。 なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。 (3) 長期前払費用 定額法を採用しております。	(1) 有形固定資産 同左 (2) 無形固定資産 同左 (3) 長期前払費用 同左
5. 繰延資産の処理方法	新株発行費 支出時に全額費用処理しております。	—————
6. 引当金の計上基準	(1) 貸倒引当金 売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。	(1) 貸倒引当金 同左

項 目	前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)	当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
	(2) 賞与引当金 従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額の当期負担額を計上しております。	(2) 賞与引当金 同左
7. リース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左
8. ヘッジ会計の方法	—————	(1) ヘッジ会計の方法 振当処理の要件を満たしている為替予約のみであり、振当処理によっております。 (2) ヘッジ手段とヘッジ対象 ヘッジ手段…為替予約 ヘッジ対象…外貨建債権 (3) ヘッジ方針 基本的に実需の範囲内において、為替変動のリスクのある債権債務のリスクヘッジを目的とする場合のみデリバティブ取引を行っており、投機目的のためのデリバティブ取引は行わない方針であります。 (4) ヘッジ有効性評価の方法 ヘッジ対象とヘッジ手段が同一通貨であることから、為替相場の変動によるキャッシュ・フローの変動を完全に相殺するものと想定されるため、有効性の評価は省略しております。
9. その他財務諸表作成のための基本となる重要な事項	(1) 消費税等の会計処理 税抜方式によっております。	(1) 消費税等の会計処理 同左

## 財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)	当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
—————	<p>(固定資産の減損に係る会計基準)</p> <p>固定資産の減損に係る会計基準（「固定資産の減損に係る会計基準の設定に関する意見書」（企業会計審議会 平成14年8月9日））および「固定資産の減損に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第6号 平成15年10月31日）が平成16年5月31日に終了する事業年度に係る財務諸表から適用できるようになったことに伴い、当事業年度から同会計基準および同適用指針を適用しております。これによる損益に与える影響はありません。</p>

## 表示方法の変更

前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)	当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
—————	<p>(損益計算書関係)</p> <p>前事業年度まで営業外収益の「その他」に含めて表示しておりました「受取家賃」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため区分掲記しました。なお、前事業年度における「受取家賃」の金額は33,235千円であります。</p> <p>また、前事業年度まで営業外費用の「その他」に含めて表示しておりました「ファクタリング料」は、営業外費用の総額の100分の10を超えたため区分掲記しました。なお、前事業年度における「ファクタリング料」の金額は9,323千円であります。</p>

## 追加情報

前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)	当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
—————	<p>法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示方法</p> <p>実務対応報告第12号「法人事業税における外形標準課税部分の損益計算書上の表示についての実務上の取扱い」（企業会計基準委員会 平成16年2月13日）が公表されたことに伴い、当事業年度から同実務対応報告に基づき、法人事業税の付加価値割および資本割7,878千円を販売費及び一般管理費として処理しております。</p>

## 注記事項

(貸借対照表関係)

前事業年度 (平成16年5月31日)	当事業年度 (平成17年5月31日)																																
<p>※1 担保資産および担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物</td> <td style="text-align: right;">91,807千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">225,193千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">317,000千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">支払手形</td> <td style="text-align: right;">32,819千円</td> </tr> <tr> <td>買掛金</td> <td style="text-align: right;">67,180千円</td> </tr> <tr> <td>1年以内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">231,300千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">148,700千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">480,000千円</td> </tr> </table> <p>なお、上記のほかに定期預金16,000千円を関西空港税関に対する銀行担保に供しております。</p>	建物	91,807千円	土地	225,193千円	計	317,000千円	支払手形	32,819千円	買掛金	67,180千円	1年以内返済予定の長期借入金	231,300千円	長期借入金	148,700千円	計	480,000千円	<p>※1 担保資産および担保付債務 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">建物</td> <td style="text-align: right;">86,970千円</td> </tr> <tr> <td>土地</td> <td style="text-align: right;">225,193千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">312,163千円</td> </tr> </table> <p>担保付債務は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">買掛金</td> <td style="text-align: right;">100,000千円</td> </tr> <tr> <td>短期借入金</td> <td style="text-align: right;">31,300千円</td> </tr> <tr> <td>1年以内返済予定の長期借入金</td> <td style="text-align: right;">97,500千円</td> </tr> <tr> <td>長期借入金</td> <td style="text-align: right;">251,200千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">480,000千円</td> </tr> </table>	建物	86,970千円	土地	225,193千円	計	312,163千円	買掛金	100,000千円	短期借入金	31,300千円	1年以内返済予定の長期借入金	97,500千円	長期借入金	251,200千円	計	480,000千円
建物	91,807千円																																
土地	225,193千円																																
計	317,000千円																																
支払手形	32,819千円																																
買掛金	67,180千円																																
1年以内返済予定の長期借入金	231,300千円																																
長期借入金	148,700千円																																
計	480,000千円																																
建物	86,970千円																																
土地	225,193千円																																
計	312,163千円																																
買掛金	100,000千円																																
短期借入金	31,300千円																																
1年以内返済予定の長期借入金	97,500千円																																
長期借入金	251,200千円																																
計	480,000千円																																
<p>※2 授權株式数および発行済株式総数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">授權株式数</td> <td style="width: 20%;">普通株式</td> <td style="width: 60%; text-align: right;">16,000,000株</td> </tr> <tr> <td>発行済株式総数</td> <td>普通株式</td> <td style="text-align: right;">7,350,000株</td> </tr> </table>	授權株式数	普通株式	16,000,000株	発行済株式総数	普通株式	7,350,000株	<p>※2 授權株式数および発行済株式総数</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;">授權株式数</td> <td style="width: 20%;">普通株式</td> <td style="width: 60%; text-align: right;">16,000,000株</td> </tr> <tr> <td>発行済株式総数</td> <td>普通株式</td> <td style="text-align: right;">7,350,000株</td> </tr> </table>	授權株式数	普通株式	16,000,000株	発行済株式総数	普通株式	7,350,000株																				
授權株式数	普通株式	16,000,000株																															
発行済株式総数	普通株式	7,350,000株																															
授權株式数	普通株式	16,000,000株																															
発行済株式総数	普通株式	7,350,000株																															
<p>※3 関係会社項目 関係会社に対する資産および負債には区分掲記されたもののほか次のものがあります。</p> <p>流動資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売掛金</td> <td style="text-align: right;">96,048千円</td> </tr> <tr> <td>短期貸付金</td> <td style="text-align: right;">20,000千円</td> </tr> <tr> <td>1年以内返済予定の長期貸付金</td> <td style="text-align: right;">31,200千円</td> </tr> </table> <p>4 保証債務 関係会社の金融機関からの借入に対し、債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">M. A. TECHNOLOGY, INC.</td> <td style="text-align: right;">98,600千円</td> </tr> </table>	売掛金	96,048千円	短期貸付金	20,000千円	1年以内返済予定の長期貸付金	31,200千円	M. A. TECHNOLOGY, INC.	98,600千円	<p>※3 関係会社項目 関係会社に対する資産および負債には区分掲記されたもののほか次のものがあります。</p> <p>流動資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">売掛金</td> <td style="text-align: right;">210,617千円</td> </tr> <tr> <td>短期貸付金</td> <td style="text-align: right;">20,000千円</td> </tr> <tr> <td>1年以内返済予定の長期貸付金</td> <td style="text-align: right;">31,200千円</td> </tr> </table> <p>4 保証債務 関係会社の金融機関からの借入に対し、債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">台湾美達旗股份有限公司</td> <td style="text-align: right;">30,453千円 (8,827千台湾\$)</td> </tr> </table>	売掛金	210,617千円	短期貸付金	20,000千円	1年以内返済予定の長期貸付金	31,200千円	台湾美達旗股份有限公司	30,453千円 (8,827千台湾\$)																
売掛金	96,048千円																																
短期貸付金	20,000千円																																
1年以内返済予定の長期貸付金	31,200千円																																
M. A. TECHNOLOGY, INC.	98,600千円																																
売掛金	210,617千円																																
短期貸付金	20,000千円																																
1年以内返済予定の長期貸付金	31,200千円																																
台湾美達旗股份有限公司	30,453千円 (8,827千台湾\$)																																
<p>5 配当制限 有価証券の時価評価により、純資産額が19,221千円増加しております。なお、当該金額は商法施行規則第124条第3項の規定により、配当に充当することが制限されております。</p>	<p>5 配当制限 有価証券の時価評価により、純資産額が689千円増加しております。なお、当該金額は商法施行規則第124条第3項の規定により、配当に充当することが制限されております。</p>																																
<p>※6 当社は運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行4行と当座貸越契約を締結しております。 当事業年度末における当座貸越契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座貸越極度総額</td> <td style="text-align: right;">2,500,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">1,400,000千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,100,000千円</td> </tr> </table>	当座貸越極度総額	2,500,000千円	借入実行残高	1,400,000千円	差引額	1,100,000千円	<p>※6 当社は運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行4行と当座貸越契約を締結しております。 当事業年度末における当座貸越契約に係る借入未実行残高等は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">当座貸越極度総額</td> <td style="text-align: right;">2,500,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td style="text-align: right;">1,600,000千円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">差引額</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">900,000千円</td> </tr> </table>	当座貸越極度総額	2,500,000千円	借入実行残高	1,600,000千円	差引額	900,000千円																				
当座貸越極度総額	2,500,000千円																																
借入実行残高	1,400,000千円																																
差引額	1,100,000千円																																
当座貸越極度総額	2,500,000千円																																
借入実行残高	1,600,000千円																																
差引額	900,000千円																																

(損益計算書関係)

前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)	当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
<p>※1 関係会社との取引に係るものが次のとおり含まれております。</p> <p style="text-align: right;">受取リース料 301,294千円</p>	<p>※1 _____</p>
<p>※2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">工具器具備品 6,152千円 販売費及び一般管理費 7,946千円 その他 255千円</p> <hr/> <p style="text-align: right;">計 14,354千円</p>	<p>※2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">工具器具備品 11,054千円 販売費及び一般管理費 11,499千円 その他 1,815千円</p> <hr/> <p style="text-align: right;">計 24,369千円</p>
<p>※3 _____</p>	<p>※3 一般管理費に含まれている研究開発費 5,057千円</p>
<p>※4 _____</p>	<p>※4 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">車両運搬具 442千円</p>
<p>※5 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">車両運搬具 7千円 工具器具備品 64千円</p> <hr/> <p style="text-align: right;">計 72千円</p>	<p>※5 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">工具器具備品 688千円</p>

### リース取引

EDINETにより開示を行うため記載を省略しております。

### 有価証券

前事業年度および当事業年度のいずれにおいても子会社株式で時価のあるものはありません。

## 税効果会計

### 1. 繰延税金資産および繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

	(単位：千円)	
	前事業年度 (平成16年 5月31日)	当事業年度 (平成17年 5月31日)
繰延税金資産		
賞与引当金	35,803	39,138
貸倒引当金	4,577	—
未払事業税	13,862	14,203
研究開発費	—	2,053
子会社株式評価損	17,288	—
未払法定福利費	4,722	4,820
繰延税金資産小計	76,253	60,216
評価性引当額	△17,288	—
繰延税金資産合計	58,964	60,216
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	△13,138	△471
繰延税金負債合計	△13,138	△471
繰延税金資産の純額	45,826	59,745

### 2. 法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間に重要な差異があるときの、当該差異の原因となった主要な項目別の内訳

法定実効税率と税効果会計適用後の法人税等の負担率との間の差異が法定実効税率の100分の5以下であるため注記を省略しております。

## 1 株当たり情報

前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)		当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)	
1株当たり純資産額	515円98銭	1株当たり純資産額	546円57銭
1株当たり当期純利益	71円17銭	1株当たり当期純利益	70円61銭
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p> <p>当社は、平成15年9月1日付で株式1株につき50株の株式分割を行っております。</p> <p>なお、当該株式分割が前期首に行われたと仮定した場合の前事業年度における1株当たり情報については、以下のとおりとなります。</p>		<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p>	
1株当たり純資産額	422円72銭		
1株当たり当期純利益	69円48銭		
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p>			

(注) 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 平成15年6月1日 至 平成16年5月31日)	当事業年度 (自 平成16年6月1日 至 平成17年5月31日)
当期純利益 (千円)	466,263	540,506
普通株主に帰属しない金額 (千円)	19,000	21,500
(うち利益処分による役員賞与金)	(19,000)	(21,500)
普通株式に係る当期純利益 (千円)	447,263	519,006
普通株式の期中平均株式数 (株)	6,284,426	7,350,000

## 2. 役員の変動

### (1) 代表者の変動

該当事項はありません。

### (2) その他の役員の変動

該当事項はありません。